

過程	0	5	28	45
子どもの意識の流れ	<p>プラスチック段ボールを組み合わせて、図工室を変身させよう</p> <p>→</p> <p>どんな組み合わせ方で図工室が変わるかな？</p> <p>いろいろな色があるな。</p> <p>たくさん長い棒があるぞ。</p> <p>天井の網も使っているよ。</p> <p>段ボールよりしなるな。</p> <p>段ボールより固いぞ。</p> <p>何本か組み合わせて地面に立たせよう。</p> <p>机の上にも立たせてみよう。</p> <p>棚とつなげたいな。</p>	<p>並べてみよう。</p> <p>網の上に乗せてみよう。</p> <p>赤や黄で決まりをつくって並べよう。</p> <p>模様になってきたよ。</p> <p>紐を使ってぶら下げてもいいよ。</p> <p>トゲトゲしているぞ。</p> <p>自分の使いたい長さに切ってもいいよ。</p> <p>机の下も使おう。</p> <p>つなぎ合わせるとタワーのように伸びたぞ。</p> <p>椅子と組合せよう。</p> <p>上から見てみたいな。</p> <p>四角や三角の形もある。</p>	<p>図工室がどんな風変わったかみんなでふり返りをしよう。</p> <p>蛍光灯の光が透けてきれいだな。</p> <p>風鈴みたいにゆれるな。</p> <p>オブジェみたい。</p> <p>天井と床をつなげよう。</p> <p>高い所や低い所から見てみよう。</p> <p>上から見ると、巨大なクモの巣みたいに入り組んでいるぞ。</p> <p>いろいろな形が混ざっていて面白いな。</p>	<p>次はどんなことをしたい？</p> <p>夜空に浮かぶ星座みたいだ。</p> <p>何もなかった図工室がカラフルなプラスチック段ボールの世界になったよ。</p> <p>他の材料と組み合わせたり、他の場所でもしたりしてみたいな。</p> <p>新聞紙やアルミホイルは包んだり、広げたりしたけど、プラスチック段ボールは、組み合わせたりつなぎ合わせて縦や横に広がったね。</p>
	<p>○ プラスチック段ボールを組み合わせて、図工室をどのように変えることができるか児童に問いかける。</p> <p>○ 児童が場所から発想しやすいように、また、活動がダイナミックに天井に広がるように、図工室の天井に網を張っておく。</p>	<p>○ プラスチック段ボールや場所の特徴を生かして、思いに任せて活動している児童を積極的に称賛する。</p> <p>○ 思いのままに活動できるように、自分のペースで、自由に活動していくよう声をかける。</p> <p>○ 友だちと一緒にしたい児童には、一緒に活動して良いことを伝える。</p> <p>○ うまくいかない時は、何度もやり直していいことを伝える。</p> <p>○ 活動が広がらず、停滞している児童には、プラスチック段ボールの新たな組合せ方やつなぎ合わせ方を一緒に考えるなど、個別的な支援を図る。</p> <p>○ 児童の造形的な活動や図工室全体の活動前後の変遷をタブレット端末に記録しておき、学習のふり返りに電子黒板で紹介して、共有化したり、活動を客観視したりできるようにする。</p>	<p>● 材料となるプラスチック段ボールや場所を生かしなが、楽しんで造形的な活動に取り組もうとしている。</p> <p style="text-align: right;">【関心・意欲・態度】(活動の様子・つぶやき・発言)</p>	<p>● 材料や場所などの特徴を生かし、自分の思いや表したいことに合わせて、プラスチック段ボールの組合せ方やつなぎ方を思い付いている。</p> <p style="text-align: right;">【発想や構想の能力】(活動の様子・活動中のつぶやき)</p>